



たくましく現代に生きる子どもの育成

現代の捉え

2023.4.3

- ・少子高齢化の加速
- ・生涯学習社会の実現
- ・IoT や AI 等による技術革新の進展と社会や生活の変化
- ・感染症 ・災害 等

激しく変化する未来

4つの重点

1.安全・安心 2.学力向上 3.人材育成 4.働き方改革

【こんな子どもに】

「認め合い、やり抜く子ども」

- ・一人一人違う
- ・誰もが良さをもっている
- ・必ずどこかに活躍場面がある

【こんな教師に】

「継承と変革をめざす学校・教師」

- ・北条教育が大切にしてきたもの「教師自身がやりたいことをもつ」
- ・やりたいことがある

～あらためて北条小の良さと当たり前を考える一年に～
 子ども主体:子ども理解に立った、子ども中心の経営
 笑顔:誰にとっても楽しい学校、安心できる学校
 総力戦:一人一人の力を遠慮なく発揮

<p>〈学校経営〉</p> <p>～子どもも教師も北条小で良かったと思える学校に～</p>	<p>〈学習指導〉</p> <p>～45分で結果を出す。45分の使い方を上手に～</p>	<p>〈生徒指導〉</p> <p>～子ども理解と学級経営、積極的生徒指導に努める～</p>	<p>〈人材育成〉</p> <p>～「教育は人なり」魅力ある教師になろう～</p>	<p>〈働き方改革〉</p> <p>～ワークライフバランスのとれた教師になろう～</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 明るい挨拶ができる学校 <ul style="list-style-type: none"> ・教師から明るい挨拶をする。 ・教師の笑顔で子どもに安心感を与える。 ・子どもの主体的取り組みを推進する。 2. 教師と子どもの信頼関係に基づく経営 <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧で誠実な対応に努める。 ・情報発信に努める。(各便り、ブログ目標200回更新) 3. 安全・安心な学校 <ul style="list-style-type: none"> ・報連相を徹底する。特に相談後の報告を大切にする。 ・校外外における事故の要素を洗い出し、対応策を徹底する。事故等の対応を全職員が的確に行えるようにする。 ・産業医の活用を推進する。 ・不祥事につながらないよう、小さな変化に目を配る。 4. 認め合い、高め合える教師集団の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・合い言葉「分担に耐え、分担を超える」学校、学年・・・。 ・同僚性を大切にする。 ・他学年の様子を知ろうとする教師となる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習規律の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律の何を、いつまで、どのように身につけるのか、各学年で明確にして取り組む。 ・教師が時間を守る。(授業の始まりと終わり) ・丁寧に落ち着いた言葉を使う。 2. 基礎基本の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・学習問題とまとめの一致。 ・評価での説明責任を果たす。 ・評価時期を明確にし、対策を随時講ずる。 3. 「やってみたい」「できた」「わかった」を大切に <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ意欲を大切にする。 ・導入を工夫する。問題意識を高め、「やってみたい」気持ちを持たせる。 ・「できた」「わかった」を実現する手立ての工夫と継続的な働きかけを行う。 ・45分の中に思考場面を十分に確保する。 ・重点内容について教室環境として整備する。 4. ICT活用による主体的・対話的で深い学びの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの効果的活用方法を研究する。 4. 子ども同士の学び合いを大切に <ul style="list-style-type: none"> ・話したい、伝えたい気持ちを大切にする。 ・聞き手を育てる。 ・最後までしっかり話す。 ・考えの変容が実感できる手だてをもつ。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子ども理解 <ul style="list-style-type: none"> ・発達の段階における、子どもの理解を図る。 ・休み時間の子どもの様子を知る。(友人関係や気持ち) 2. 認め合う集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・教室に一人一人の居場所がある。 ・一人一人の良さががんばりを伝える工夫がある。 ・授業での認め合う場面を大切にする。 3. 生活規律の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・「北条っ子の一日」の意義を理解し、みんなで守る。 ・整理整頓された教室、ワークラウンジの活用。 4. いじめのない学校 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの話を聞くことを大切にする。 ・思いやりのある言葉を使う。 ・いじめ防止基本方針の理解促進。小さな変化を見逃さず、いじめの早期発見、早期対応に努める。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的目標をもち、成長を実感できる教師 <ul style="list-style-type: none"> ・各分掌における今年度の具体的目標を設定し、達成に向けて努力する。 ・例年通りではない、何かにチャレンジする。やりたいことをもつ ・教員としてのキャリアを向上する。 2. 授業力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業を大切にする。 ・教材研究、指導法の研究に励む。 ・1人1実践。 ・外部講師を活用する。 3. 若手職員の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「どうしたらよいですか」ではなく、「～したいが、どうですか」と尋ねる教師となる。 ・自分だったら・・・と常に考える教師となる。 ・子どもの気持ち、保護者の気持ちに寄り添える教師となる。 ・若手研修を実施する。チャレンジした結果の失敗は、成功のもと。 ・OJTの充実を図る。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業務改善に努める <ul style="list-style-type: none"> ・既成の方法にとらわれず、改善できることを洗い出す。(学校徴収金、文書発出方法、保護者の回答方法等) ・「明日を語る会」で検討し、職員自らが改善の意識を持つ。 2. 時間外勤務縮減 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日をノー残業デーとする。(「体育の日」以後) ・見通しをもった業務遂行に努める。 ・授業時数の適切な運用を行うための、時数管理と授業の充実。